地域生活応援センター
やまさん通信
No.6

2018年1月15日　発行

〒839-0223
みやま市高田町岩津311-2
TEL　0944-64-8039
FAX　0944-64-8003
広報委員会 編集

今年の抱負

生活介護
利用者の方々より

バリアフリーの家を建てたい。
おふくろと住みたい。

by　Mさん

いいことを鳥 こんで
今年はワンダフルな1年にしよう！

by　荒牧さん＆下田さん

昨年もヘイヘイボンボンだった。
今年もヘイヘイボンボン
それが一番だワン！

by　江崎さん

昨年は変わることなく、過ごせた。
今年は、1人で電動車いすで
外出したい。

by　廣津さん

2018

あけましておめでとうございます。やまさんが、皆様にとって安心して過ごせる場所となるよう、精一杯頑張っていきたいと思います。
今年もよろしくお願いします。

主任
荒木　和也

管理者
大坪　佳代

明けましておめでとうございます。
最近物忘れが多く、心配です。
　今年は初心に戻り、丁寧に確実に、1つ1つに取り組み勉強していきたいと思います。

新年明けましておめでとうございます。子ども達の元気な声。明るい笑顔。たくさんのパワーを子ども達から与えてもらっています。その力を励みに、精一杯頑張りたいと思います。

副主任
坂田　初美

2018年が皆様にとってよい年となりますように

本年もどうぞよろしくお願い致します。　地域生活応援センターやまさん職員一同

第4回 やまさん夏祭り

↑新人職員による出し物♪

↑ゲームコーナー♪いっぱい取るぞ！

↑メンバー新たに、今年も頑張った！

クリスマス用イルミネーションを頂きました。
来年の装飾はパワーアップ！の予定♪

年間行事

5月5日
鯉恋来まつり

7月1日
やまさん夏祭り

8月・9月
児童　宿泊体験
そうめん流し

10月15日
「慈久園開園40周年
ひまわり祭」
10月29日
「医療的ケアを必要
とする人たちと支援
者等のつどい」
ハロウィン

11月12日
みやま健康・福祉
フェスタへ出店

11月26日・27日
秋穫祭へ出店

12月17日
「第5回　地域療育セ
ミナー」

12月19日
クリスマスコンサート

12月23日
クリスマス会

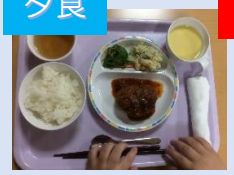
12月23日・25日
竹灯

1月
初詣外出（予定）

2月
節分・豆まき
クッキング（予定）

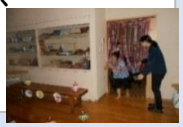
3月
柳川さげもん祭りへ
外出（予定）
児童卒業外出（予

夕食



朝食

職員手づくりのお食事。
ドキドキの肝試しで泣いちゃう子もいましたが、
一晩過ぎれば、
楽しい思い出へ。



クリスマス会

今年は高田中学校のブラスバンド部の部員数も増え、総勢51名の大迫力の生演奏でした。イ

慈久園開園40周年　ひまわり祭

平成29年10月15日(日)開催

慈久福祉会の中核を成す「慈久園」は1977年5月1日に福岡県内3番目の身体障害者療護施設として大分の社会福祉法人、庄内厚生館により設立されました。
1985年7月5日に社会福祉法人　慈久福祉会が発足し、経営も庄内厚生館より引き継がれ、昨年2017年をもちまして「慈久園」開園40周年を迎えました。

その後、2003年には短期入所事業を開始、2008年に地域生活支援の拠点となる相談支援センター「ホープ」を開設。2010年障害者福祉制度の新サービス体系へ移行し、生活介護事業・施設入所支援事業を開始し、同年10月に現在の瀬高町文廣へ移転しました。

そして2014年5月1日に高田町に通所施設として、「地域生活応援センターやまさん」を開設しました。

これまでの皆様方の多くのご支援に深く感謝申し上げますとともに、今後も一層のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

書道サークルによる作品
『われひとともに尊し』は
『慈久福祉会の理念』です。

あいにくの雨模様でしたが、慈久園の利用者も式典会場である保健医療経営大学へ大移動！
瀬高中学校のブラスバンド部によるウェルカムコンサートや慈久園利用者所属のドレミサークルによる歌の披露などなど。

多くの出席者と懐かしい思い出話を語りながら、楽しいひとときを過ごしました。

第1回　医療的ケアを必要とする人たちと支援者等のつどい

平成29年10月29日(日)　保健医療経営大学にて開催

「やまさん」では“吸引や経管栄養”など医療的なケアを必要とする児童、者の方々も多くご利用いただいておりますが、短期入所等などのサービス実施事業所も少なく、地域で生活を送る上で多くの制限を受けざる得ないのが実情です。

今回、医療的ケアを必要とするご本人とその家族、そして関係者が一堂に集い、医療的ケアをめぐる障害福祉サービスの現状と課題を共有し、交流を図ることを目的に「つどい」を開催しました。
「医療的ケアを必要とする人たちを地域で支える」と題したミニ講演やビンゴゲームなどで交流を深め、実りある時間を持つことが出来ました。

ご本人や家族のこれまでのご苦労や要望などを伺い、今後、各関係機関と連携し、必要な支援を考え行っていきたいと思います。

第5回　地域療育セミナー in みやま

平成29年12月17日(日)開催

今回も、昨年に続き、「放課後等デイサービス」に焦点をあて、近隣の同様の事業所にご協力いただき、各事業所での事例に基づくトークセッションや岸良至さんによる講演会を開催いたしました。今回は「連携」の重要性を学び、今後の支援へ活かしていきたいと感じた貴重な時間となりました。

講演の内容

1、トークセッション『ニーズに応える』

〇筑後市障害児・者相談支援事業所　ちくたくネット
〇社会福祉法人　伍福会　びいちゃむ
〇社会福祉法人　たから　放課後くらぶ　リュック
＊コーディネーター
特定非営利活動法人　子援会　（大牟田市）
からふる　　施設長　豊田恭正氏

2、講演

『子どもとその育ちの不安を抱える親への支援の実際』
一般社団法人　わ・wa・わ　　理事長　岸　良至　氏

【参加者からのご意見・ご感想】

・今まで全く知らなかった他事業所のこと、取り組みを知る事ができた。現在、自分の事業所が抱えている課題は、他の事業所も少なからず存在するものだとわかり、連携・関わりが重要になると分かった。

・講演について、「子どもがやりたいことが必要な事」という文面を見て、自分の期待を子どもにあてていたと感じた。子ども自身の希望や可能性を見てあげれなくなっていたと考えさせられた。

・岸先生のお話がわかりやすく、おもしろく話を聞くことができました。また聞きたいです。

防犯カメラ設置について

2016年7月26日　津久井やまゆり園で「障害者殺傷事件」がありました。やまさんでは、利用される皆様が、安全、安心してご利用いただけるよう、2017年12月13日より、建物、敷地内に防災・防犯・施設管理を目的として、４ヶ所に防犯カメラを設置しました。

※なお、撮影された画像の取り扱いに関しましては、上記の目的以外での利用を行わないよう、個人情報保護に十分配慮し、適切な管理に勤めていきます。

2017年12月1日に、公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団の助成を受けて、やまさん車両『ポルテ』が1台増えました。

今後も人に、車に、地域にもやさしい安全な運転を心掛けていきます。

編集後記

明けましておめでとうございます。

慈久園40周年という節目の年であった昨年の干支「酉」には「果実が熟してきた状態」という意味があるそうです。では今年の干支「戌」にはどんな意味があるのでしょうか。「戌」には、草木が枯れる「滅」という意味もあるそうです。何だか縁起が悪そうな気もしますが、実は、草木が枯れるその下で新しい命を守り、次の年へ力を蓄え続ける、という時期でもあり、大切な年なのだそう。やまさん職員一同も初心を忘れずにしっかりとした地盤を築き、より良き活動、取り組みが出来る様精進したいと思います。

皆様の御多幸をお祈り致します。（只隈　龍一）